

第36回 東日本中学生ラグビーフットボール大会・ラグビースクールの部及び女子の部

1. 目的 関東協会管下の東日本地域のラグビースクールに所属する中学生によって編成された県などの代表チームによる大会を実施することによってジュニアラグビーの活動を活性化する。また、中学生のプレーヤーのラグビー競技に対する正しい理解と心身の発達に応じた技能の向上を図る。これらのラグビー競技活動をとおして健全な社会の形成者として必要な資質を身に付けるとともに社会人としての人格形成の向上に寄与することを目的とする。

2. 名称 第36回 東日本中学生ラグビーフットボール大会・ラグビースクールの部及び女子の部

3. 主催 関東ラグビーフットボール協会（以下「主催協会」とする）

4. 主管

《ファーストステージ》（スクールの部のみ）

第1地区：青森県ラグビーフットボール協会

第2地区：福島県ラグビーフットボール協会

第3地区：群馬県ラグビーフットボール協会

第4地区：埼玉県ラグビーフットボール協会

《セカンドステージ、ファイナルマッチ》

千葉県ラグビーフットボール協会

5. 期日・会場

《ファーストステージ》（スクールの部のみ）

第1地区：平成28年10月16日（日） 新青森県総合運動公園マエダアリーナ球技場（青森市）

第2地区：平成28年10月10日（祝） いわき市鮫川河川敷グラウンド

第3地区：平成28年10月23日（日） 伊勢崎市ラグビー場

第4地区：平成28年10月16日（日） 熊谷スポーツ公園ラグビー場B

《セカンドステージ、ファイナルマッチ》

平成28年11月5日（土）・6日（日） 千葉県総合スポーツセンターサッカー・ラグビー場、他

6. 出場チームと地区割り

【スクールの部】

第1地区 北海道スクール代表 北東北スクール代表※ 岩手県スクール代表

第2地区 宮城県スクール代表 福島県スクール代表 新潟県スクール代表

第3地区 群馬県スクール代表 栃木県スクール代表 茨城県スクール代表

第4地区 千葉県スクール代表 埼玉県スクール代表 長野県スクール代表

第5地区 神奈川県スクール代表（第1シード）

第6地区 東京都スクール代表（第2シード）

※北東北は青森県と秋田県の合同

【女子の部】

東京都スクール女子代表、東京都中学校女子代表、神奈川県女子代表、他

7. 競技方法・組合せ

トーナメント形式とリーグ戦、或いはその混合形式を前提にするが、都道府県協会の推薦による参加チーム決定後、主催者にて決定する。

8. 参加チーム資格要件

【スクールの部】

主催協会管下の都道府県協会が承諾した、当該協会に所属する全てのラグビースクール（含むジュニアクラブ）「主登録選手」から選考した選手によって編成された代表チームとする。但し、都道府県単独でのチーム編成ができない場合は、複数の都道府県協会に編成されたチームとする。

【女子の部】

主催協会管下の都道府県協会が承諾した、当該協会に所属する全てのラグビースクール（含むジュニアクラブ）、中学校の「主登録選手」から選考した女子選手によって編成された代表チームとする。但し、都道府県単独でのチーム編成ができない場合は、複数の都道府県協会に編成されたチームとする。

- 1) 1チームは、登録役員2名、登録候補選手（スコッド）30名以内（最低登録候補選手数は15名）とし、最大で32名、最小で17名とする。

チームは、本規定に従い、大会参加申込書を提出する。提出後の変更は、登録候補選手（スコッド）変更届を提出する。登録候補選手（スコッド）変更届の最終提出期限は、「代表者会議」時とする。

各試合の選手登録（ベンチ入り可能な選手）は、「登録候補選手」の中から、22名以内、15名以上を選手し、試合ごとにメンバー表を本部に提出する。

試合グラウンド、及びベンチに入ることができるのは、メンバー表に記載された登録役員2名、登録選手22名以内、合計24名以内とする。

※ 各チームは、セーフティーアシスタント（SA）を選任し、事前に大会本部に登録する。SAはドクター席横に待機し、マッチドクターの指示に従って適宜、活動する。但し、有資格者不在の場合は、大会本部にて対応する。

【注意】 フロントローの選手、又はフロントローの訓練を受け、且つ、フロントローとしてしっかりとしたスクラムを組む事ができる選手を登録選手（ベンチ入り選手）の内、最低5名以上、揃えていなければならない。

- 3) チームの登録役員の内 1 名は、平成 28 年発行の関東ラグビーフットボール協会支部役員名簿に記載されていなければならない。
- 4) 登録役員の内、最低 1 名は、原則として（公財）日本ラグビーフットボール協会公認資格の育成コーチ以上（含む強化コーチ）の資格を有していることとする。但し、本年度は新スタートコーチの資格を有していることで可とする。
- 5) 出場チームの選手・役員は、本大会期間を対象とするスポーツ安全保険やスポーツ傷害保険と同等か、それ以上の傷害保険に事前（1st ステージ、2nd ステージ前）に加入していなければならない。

9. 選手参加資格

選手の参加資格は以下のとおりとする。

- 1) （公財）日本ラグビーフットボール協会に個人登録されている者であること。
- 2) 選手は、中学 3 年生で、且つ、平成 13 年（2001 年）4 月 2 日～平成 14 年（2002 年）4 月 1 日に生まれた者で、主登録チームから推薦を受けた選手とする。

※ 原則として中学 3 年生を対象とするが、能力の高い中学 2 年生（平成 14 年 4 月 2 日～平成 15 年 4 月 1 日に生まれた者）の参加については特例として認可する。但し、事前に関東ラグビーフットボール協会への申請が必要である。

- 3) 選手は、保護者が大会の趣旨を理解し参加を許諾した上で保護者の承諾書を提出した者とする。

10. 参加申込方法（参加資格を含む）

支部協会から推薦されたチームは、以下の書類（参加承諾書を除く）を 10 月 3 日（月）までに大会事務局に提出（必着）しなければならない。

- ① [【様式 1】大会参加申込書](#)
- ② [【様式 2】チーム調査票](#)
- ③ [【様式 3】登録候補選手（スコッド）変更届](#)
- ④ [【様式 4】セーフティアシスタント登録用紙](#)
- ⑤ [【様式 5】参加承諾書](#)

※ 東京都スクール代表、神奈川県スクール代表は、2nd ステージの代表者会議時に提出のこと。それ以外のチームは、1st ステージ時に主管協会へ提出こと。

- ⑥ 1st & 2nd ジャージ、パンツ、ソックスの写真（jpeg 形式、png 形式）

11. 競技規則

- 1) （公財）日本ラグビーフットボール協会制定の平成 27 年度 U-15 ジュニアラグビー競技規則による。
- 2) 試合時間

- ① ファーストステージおよびセカンドステージは、17分ハーフとし、ハーフタイムは4分以内とする。
- ② ファイナルマッチの「カップ・3位決定戦」「プレート・優勝戦」「第4代表選考試合」は、17分ハーフとし、ハーフタイムは4分以内とする。それ以外の試合は、20分ハーフとし、ハーフタイムは5分以内とする。

12. 競技方法と順位決定方法

【スクールの部】

1) 競技方法

《ファーストステージ》

大会形式は、各地区とも3チームによるリーグ戦とする。

《セカンドステージ、ファイナルマッチ》

① カップ戦

ファーストステージの地区1位4チームをAプール（第1シード：神奈川県スクール代表を含む）、Bプール（第2シード：東京都スクール代表を含む）に分け、3チーム毎のリーグ戦を行う。

各プールの1位、2位、3位がカップ戦の順位決定戦（優勝戦、3位決定戦、5位決定戦）を行う。

② プレート戦

ファーストステージの地区2・3位チームを2つのグループに分け、4チーム毎のトーナメント戦を行う。

各トーナメントの1位、2位、3位、4位がプレートの順位決定戦（優勝戦、3位決定戦、5位決定戦、7位決定戦）を行う。

③ 第4代表選考試合

カップ4位、プレート優勝チームが対戦する。

2) 順位決定方法

《プール戦》

勝ち数の多いチームが上位となる。2チーム以上が同じ勝ち数の場合、下記の順で順位を決定する。

- ① 総得失点の多いチーム
- ② 総得点の多いチーム
- ③ 総トライ数の多いチーム
- ④ トライ後のゴール数の多いチーム

上記にて決定できない場合は、抽選で上位チームを決定する。

《トーナメント戦》

トーナメント戦において同点の場合、上位戦へ進出するチームは、下記にて決定する。

- ① トライ数の多いチーム
- ② トライ後のゴールが多いチーム

上記にて決定できない場合は、抽選で進出チームを決定する。

13. 費用

- 1) 交通費・宿泊費等は、参加チームの負担とする。
- 2) なお、2nd ステージとファイナルマッチの交通費については、関東ラグビーフットボール協会の規定に準じ、一部補助金を支給する。
- 3) 試合中に発生した負傷等の医療費、その他の経費は当該チームの負担とする。
- 4) 大会参加料は、徴収しない。

14. 表彰

カップ戦は、優勝・準優勝・3位～6位、プレート戦は、優勝、準優勝、3位を表彰する。

15. 全国ジュニアラグビー大会への推薦（【スクールの部】のみ）

「第22回 全国ジュニアラグビー大会」へカップ戦の優勝、準優勝、3位のチーム、および第4代表決定戦での勝利チームの4チームを推薦する。

16. 健康管理

- 1) 大会参加にあたっては、出場チームの登録役員は、保護者から選手が健康であり本大会への出場に問題がないことを確認すると同時に過去の病歴や既往症などを把握しなければならない。
- 2) 大会期間中、選手の健康管理には十分注意しなければならない。

17. 事務局 関東ラグビーフットボール協会

〒107-0061 東京都港区北青山2-8-36

TEL03-3423-4422/FAX03-3423-4619 info@rugby.or.jp